こどものころから変わらないところ　強み　弱み  
子供の頃から変わらないところは、他人の悩みを真剣に考えるところだ。幼少期から長い間学級委員を担当し、同級生から多くの相談を受け、彼らの悩みを解決することにやりがいを感じた経験から、大学に入学した後も、他人の問題解決に役立てるアルバイトを探し、注力してきた。その中で不動産賃貸仲介会社において営業担当として、SNS集客に挑戦し、売上低迷の壁に立ち向かい、月間売上を50万円に伸ばしたことがある。これらの経験から、私の強みは他人に関わる力にあると考える。そして私の弱みは情報収集の速度が遅いところだ。上記のアルバイト経験の中で、物件の情報を収集した際に、細かい情報まで収集したため非常に時間がかかったと反省した。そのために、今は全体像を掴んだ上で的確な情報を得ることを意識するようになった。

あなたの好きなもの、ことについて、その良さを教えてください　350文字以下

私は手帳を書くことが好きだ。その理由は昔から手帳にスケジュールやToDoリストを記入し、計画を立てた上で物事を進めることが好きだからだ。手帳の良さは以下の2点あると考える。1点目は、マルチタスクを効率的に行う際に非常に役立つからだ。母国を離れ海外での留学を目指すプロセスの中で、語学や専攻の学習など、多くのことを同時進行しなければならない状況において、手帳がスケジュール管理、タスク管理の強い味方になってくれた。2点目は、少しでも手帳に工夫を加えることで日常生活に彩りを添えてくれるからだ。手帳を書く際にスタンプやシールを貼ったり、絵を描いたりすることでリフレッシュな気持ちになり、気分転換やストレスの解消にも効果的だ。今後、社会人生活の中でも手帳を取り入れ、業務効率の向上に役立ちたいと考える。

アクトで実現したいこと　具体的に記載してください　350文字以下

私はアクトでITとビジネス知見を持ち合わせた人材として、クライアントの業務効率化を実現したいと考えている。大学時代、進学塾の進学アドバイザーとして留学生の進路支援を行った経験から、他者貢献できる仕事、と、AIパーソナリティ診断がもたらす特別な顧客体験に無限な可能性を感じた経験から、最先端IT技術を駆使し、クライアントに寄り添いながら経営を支援するITコンサルタントになりたいと考えている。その中でも、コンサルティングファームを母体とし、強い技術力とグロバールレベルのビジネス知見を持ち、戦略立案から設計開発、保守運用まで「End to End」でクライアントに価値提供している貴社であれば、ITソリューションとビジネス知見のシナジー効果を最大限に生かせる場所だと考え、志望した。

海外経験のある方　100文字

高校まで中国で暮らし、高校卒業後は来日し、現在に至る（2016年～現在）